

議事(4)

今年度計画の実施達成状況及び
来年度の予定について

平成30年度の到達目標

【目標】

既存情報及び追加的な環境調査等の実施により、久慈市内の自然環境情報を把握し、ゾーニングマップ案の成果を得る。

【実施事項①】

- 既存資料を収集し、位置情報を地図上に整理した。
- 整理した情報から、洋上風力に関連する情報を抽出した。
- 関係機関にヒアリングを行い、ゾーニングについての考え等をうかがうとともに地域の関連情報の聞き取りを行った。

【実施事項②】

- 鳥類調査、藻場調査を立ち上げ、秋渡り～冬季調査を実施した。
- アンケート調査を実施し、住民の意識を把握した。
- 魚類調査について水揚げ情報により調査を行い、主要な魚種を把握した。
- 風況調査を立案し、次年度調査に向けて準備を行った。

【実施事項③】

- ゾーニングの考え方を整理し、既存資料データに基づき二次スクリーニングまで検討した。

令和1年度の到達目標

【目標】

関係者の意見を聞き、協議会等の承認を得ながら、二次スクリーニング結果を基に各エリアの事業実施上のメリット・デメリット及び留意事項を、あらゆる可能性を排除せず整理し、ゾーニングマップを再設定する。

令和1年度の到達目標

【目標】

関係者の意見を聞き、協議会等の承認を得ながら、二次スクリーニング結果を基に各エリアの事業実施上のメリット・デメリット及び留意事項を、あらゆる可能性を排除せず整理し、ゾーニングマップを再設定する。

【実施事項①】

- 漁業関係者、地域発電事業者等にヒアリングを行った。
- 勉強会を開催し、洋上風力発電の現状を知るとともに、発電事業者の立場からの考えなど意見を聴取した。

令和1年度の到達目標

【目標】

関係者の意見を聞き、協議会等の承認を得ながら、二次スクリーニング結果を基に各エリアの事業実施上のメリット・デメリット及び留意事項を、あらゆる可能性を排除せず整理し、ゾーニングマップを再設定する。

【実施事項②】

- 現地調査，資料調査，ヒアリング結果等を加味してゾーニングに用いた資料及び主題図を更新した。
- 更新した主題図をゾーンごとに特徴・メリット・デメリットを整理して「ゾーニング個票」を作成した。

令和1年度の到達目標

【目標】

関係者の意見を聞き、協議会等の承認を得ながら、二次スクリーニング結果を基に各エリアの事業実施上のメリット・デメリット及び留意事項を、あらゆる可能性を排除せず整理し、**ゾーニングマップを再設定**する。

【実施事項③】

- 更新した主題図を重ね合わせて再設定したゾーニングマップを作製した。
- ゾーニングと事業性を考慮すると、現段階ではゾーン②を中心に今後導入可能性を検討していくのではないかと見られる

令和2年度の到達目標

【目標】

地元漁業者を中心としたワークショップを開催，当該海域の利用状況を聴取するとともに，先進地視察や洋上風力事業に係る勉強会も開催し，再生可能エネルギー導入事業と地域の課題の同時解決を模索する。ゾーニング計画書は，導入可能性検討エリアの特性・諸条件を整理したもので，「配慮書」を代替する可能性も念頭に置きながら作成する。

【実施予定】

- (1)久慈市沖の漁業状況の聞き取り調査を行う。
- (2)引き続き漁業関係団体や学識者へのヒアリングを行う。併せて先進地視察や発電事業者，メーカー等にヒアリングを実施して洋上風力の最新の知見を得る。
- (3)ワークショップや勉強会，パブリックコメントにより地域住民その他関係者の意見を聴取する。
- (4)上記により具体的な導入イメージを検討する。これを念頭に置いたゾーニングマップを作成する。
- (5)協議会，地域関係者・関係機関と協議を行い「ゾーニング計画書」を作成する。

令和2年度の到達目標

＜地先漁業者との対話と意見聴取について＞

洋上風力の最大の課題である“漁業協調”を具体的に検討するために、漁業者の方々と洋上風力に関する情報を共有しながら対話を行い意見を聴取する。

- ワークショップ** :積極的に参加を希望される方とともに、取り入れるべき漁業協調のメニューを検討する。
- 勉強会** :学識者、メーカー、施工業等を招き、洋上風力発電事業について学び、漁業協調についての啓発・意見の引き出しを行う。
- 出前講義** :各地区に赴き洋上風力発電事業についてレクチャーを行う。
- 個別訪問・部会訪問** :ゾーニング事業や洋上風力事業についての説明を行い個別の意見をうかがう。

令和2年度の到達目標

＜ゾーニング事業の最終成果について＞

本ゾーニング事業の最終成果品は、ゾーニング策定に至った背景、風力発電の導入見通し、ゾーニングの検討経緯等、ゾーニングマップ及びその根拠となるレイヤー情報、導入可能性検討エリア個票から構成される「ゾーニング計画書」であるが、今後促進区域に選定されたのちに速やかに事業に移行できるよう、「環境アセスメント配慮書」を念頭に置いて作成する。

令和2年度の到達目標

<スケジュール>

